京城日報
朝刊

けふ委員會終結
五日掉尾の本會議
衆議院 六日自然休會へ

【東京電話】二日の衆政會議委員會は午前十一時院内に開催、司法省關係四件、大東亞省關係一件、運通省關係三件、海軍省關係一件、軍需省關係二件計十二件の法案は全部委員會の審議を終了、役員會および議案審査會の承認を得たのでこの旨代議士會に報告、承認を求めて三日の本會議に上程する方針を決定、厚生省關係一件、農商省關係二件も三日には全部委員會終結をみる見込であるから、これを四日の本會議に上程する方針を決定した

從つて四日までに貴族院先議案十四件も全部衆議院を通過成立する筈であり、五日の本會議は今期議會掉尾の皇國必勝信念凝集の決議案を上程、六日から自然休會に入る順序となつた、而して貴族院の審議は七、八日頃までかゝる見込なので貴族院の議了時期との關係についても協議を遂げたが、結局第八十四議會が衆議院三月九日、貴族院同十一日を以てそれぞれ自然休會に入つた前例に倣ひ衆議院は五日全議案議了と共に六日より自然休會に入ることに正式に決定した

貴族院は七日議了

【東京電話】衆議院は二日中に貴族院送付法案十四件のうち内務省關係二件、司法省關係三件、大東亞省關係一件、軍需省關係二件、運通省關係二件、計十件及び承諾を求むる件六件をそれぞれ委員會可決とし殘餘の海軍省關係一件、厚生省關係一件および農商省關係二件、計四件も三日中に委員會で可決する運びとなつた

よつて衆議院は三日午後一時より本會議を開き朝鮮における裁判手續簡素化のための國防保安法及び治安維持法の戰時特例に關する法律案等十件の委員會可決法案を逐次上程、委員長報告通り可決成立せしめたのち昭和十七年度第一豫備金支出の件等承諾を求むる件六件を上程承諾を與ふべきことを可決、ついで海外同胞援護資金制度制定に關する建議案、水産物増

および廢部の大部分を成立せしめる狀況にあり、且つ十九年度總豫算案に對する審議も豫定通り進捗、いよいよ三日には豫算總會を終つて、いよいよ四日より分科會に移り細目審議を開始する段取りであつて三日午後衆議院より廻附される承諾を求むる件の審議とともに所定の七日までには全議案を議了、七日または八日の本會議に全案件を上程可決成立せしめ議院に關する議案のみを殘して自然休會をするに決

産關係に關する建議および砂防を中心とする治水、利水國策の確立ならびにその行政の一元化に關する建議案を順次上程、これを可決する

また貴族院は衆議院送付の十八法案中すでに委員會可決となつた鐵道敷設法戰時特例案ほか一件および

附帶決議案辯明
清瀨一郎氏

【東京電話】衆議院では今議會掉尾の本會議五日の本會議に國民必勝信念強固の附帶決議案を上程することになつたが右決議案の趣旨辯明には清瀨一郎氏（東京）が當ることに決定した、なほ同決議案の案文は三日の議員協議會で正式決定する

治水建議案
紫安氏説明

【東京電話】三日の衆議院本會議に上程される砂防を中心とする治水、利水國策の確立並にその行政の一元化に關する建議案の提案理由説明には紫安新九郎氏（大阪）が起つことに決定した

水田財務局長説明

【東京電話】二日の貴族院豫算委員會に宮田光雄氏が半島勞務者各般の狀況と對策につき質問したのに對し、水田財務局長は速記を停止して詳細説明した

國有財産廿一億增
總額二百八億廿九萬圓

【東京電話】政府は貴衆兩院に昭和十七年度國有財産增減計算書および昭和十七年度國有財産增減總計算書報告を提出したが、右によれば昭和十七年度國有財産純增は廿一億二千十八萬三千圓である、内譯左の如し（單位千圓）

公用財産	一五二、〇二四三
營林財産	一、二二七七
雜種財産	五七、八六六三
計	二一二、〇一八三

財産の區別價格增減の内譯を示せば左の如し（單位千圓）

土地	七、五八六〇	船舶	三八、八一八〇
立木竹	一、〇〇九〇	鑛業權	一八
建物	四五、四三八六	株式及持分	五四、七六六〇
工作物	四〇、八〇四六	計	二一二、〇一八三
器具機械	二二、五九七七		

なほ昭和十六年度末國有財産現在高百八十六億九千十萬七千圓に右の純增額廿一億二千十八萬三千圓を加へれば昭和十七年度末國有財産現在額は二百八億廿九萬圓となりその種類別及び區分別内譯は左の如し（單位千圓）

▲種類別	
公用財産	一四八二、三三七二
營林財産	三四九、二九七〇
雜種財産	二四八、五〇四六
計	二〇八〇、〇二九〇

▲區分別	
土地	三二〇、五二六九
立木竹	三〇〇、〇二六四
建物	二八六、四五五三
工作物	四八五、〇三五四
器具機械	一三五、二五五二
船舶	二五六、五七三五
鑛業權	一七二四
株式及持分	一九五、九八三四
計	二〇八〇、〇二九〇

稼働率に九割八分
著し、半島勞務者向上

【東京電話】小泉厚相は二日午後の衆議院決算委員會における田中伊三次氏（京都）より半島および華人勞務者に對する勞務管理につき質問があつたに對し左の如く説明した

半島勞務者については十七年度よりも十八年度において移入を增加し、さらに十九年度において相當多量の移入を豫定してゐる、しかし半島勞務者をして眞に生産增强に寄與せしめるためにはその風俗、習慣、氣候などが違ふので、これが勞務管理には特別の注意を拂はねばならぬ

從來半島勞務者は主として鑛工業部門に入つてゐるが、今後朝鮮、内地などを一體化していよく勞務能率の最高度發揮をはかるため從來の經驗にかんがみて色々と研究の結果、昨年すでに成案を得たので、これに從つて移入後の訓練を行ひ各工場事業場へ配置されてからは眞にその生産力を發揮するやうな措置を講じた結果、訓練の徹底してゐる所では今日實に立派な成績を擧げてゐる

例へば北海道の某炭礦における半島勞務者は九割二、三分以上の稼働率を示し、定着成績も良好である

今日はすでに徵兵制も布かれ全く皇民たる實が擧るやうになり、家族招致なども簡易に出來得るやうな方策を施したので、從來は半島勞務者と內地勞務者との割合は七分、三分でなければならぬとか八分、二分でなければならぬといはれてゐたが、今日では四分、六分が普通の如くされてゐるばかりでなく、全山舉げて半島勞務者のみでやらうといふやうな計畫を樹ててゐる所もあり、半島勞務者に對する認識も大部變つて來た

然し北海道方面に比し九州方面はそれほど好成績を擧げてゐないが、中鶴炭山の如きは半島人勞務者はここ一年半ばかりの間に九割八分の稼働率に向上し、しかもほとんど定着してをり、僅か四分か六分しか移動せぬといふ好成績を擧げてゐる、三池炭礦の如きも今日では非常なる成績を擧げ全山に半島人を使へる自信を持つたといつてゐる、かくの如く半島勞務者は眞に皇民化され、内鮮一體の實はいよいよあがつてゐるが、さらにその適正なる處遇と勞務管理の適正を期し今後の移入勞務の量も從來より一層多量のものを計畫してゐる

華人勞務者に就ては北支と中支、山東苦力と大同苦力では體力においても格段の相違がある、昨年試驗的にごく一部の華人勞務者を入れてみたが成績が非常によいので今後相當多量輸入すべく過般來出先方面と折衝を進めてゐるが、華人勞務者を輸入するについてはとくに爲替關係、物價關係を考慮して特別の措置を講ずべくすでに關係當局との間に意見が纏まつた

田畑、努めて潰さず
『航空機』『食糧』共に重要
首相言明

【東京電話】東條首相は二日午後の貴族院豫算總會において石黑忠篤氏（無）より航空機生産と食糧の關係は決戰下における二大國策であるが現實の問題としてこの二つの政策が相互に競合ひするが如き場合も生ずるのでこれに對する首相の對策的見解が承知したいと質したに對し、武力の勝利のため航空機の增産が必要であると同樣勝ち拔くための糧へ食糧問題がもつとも重要であり、この二つの增産は、何れを重しとし何れを輕しとすべきものでない、帝國民族に

を續け大陸において生産自給態を達成し、政府をして食糧に不安なしと言明せしめ得ることにつき私は常日頃から農民の御努力功績に對し深く感謝してゐる

航空機を中心とする生産の增强は洵に喫緊事であり、政府はこれが爲軍需省を中心とする行政の大改革を行つた、しかし他面國民生活特に食糧問題を閑却

狹小なる土地の上に多數の的小經營が行はれてゐる、しかもこれにより生産を上げてゐる、しかる戰爭の必要上農地は非常に削減を受け飛行場のみならず軍需工場などが田の上に設けられてこれがため多くの農地が潰れてゐる、これは止むを得ぬこともあらうが、出來得れば政府は最良の地でなく、農耕地でない次善の地を利用して貰ひたい

次に政府は農具の生産を軍需産業と同一に取扱ふと言明したが其後農機具の還迫は緩和されたとも思はれぬ、小なるわが國で增産をはかるには肥料に俟つこと論をまたぬ、しかし加里燐酸などについては輸送の困難なるためその確保が出來ない、故にせめて窒素肥料は確保して貰はねば增産はむづかしい、私は農民に對して

各地方で特別措置
米穀還元配給、原則では認めず

【東京電話】二日の衆中議院農林中央金庫法委員會で湯河食糧管理局長官は一旦供出した米穀の還元配給は原則として行はない旨次の如く說明した

各食糧の供出方法について改善すべきところあればこれを改めるにやぶさかではない、昨年の供米にあつても供出割當が自家保有米に喰込み、これがため還元配給の問題が起つたが、この還元米については農商省としては原則として認めない方針を言明し今でもそれを堅持してゐる

私共としては極力米以外の他の食糧をもつて自家食糧に當て割當米の供出をはかつて頂きたいと考へてをり、この關係から麥に對する供出割當については比較的手加減を行つてゐるつもりである、たゞしかし實情によつては或は他の食糧をもつてしても自家食糧を賄ふことが出來ない場合もあり得るので、かかる場合についてはその實情に即し地方長官が適宜の處置をとり得る道も講じてゐるから實際の場合においては地方々々で特別措置を講ずる場合もあらう

今期肥料確保
過燐酸は減少

【東京電話】二日の衆議院農林中金委員會で河野一郎氏（神奈川）より最近の肥料生産狀況について質したに對し石井農商省農政局長は左の如く說明した

本年一月の生産狀況を見ると硫安については多少減少してゐるが、石灰窒素は大體前年程度の實績を擧げてゐる、過燐酸については南方燐鑛石の搬入その他の關係から昨年より相當減るものと覺悟しなければならぬ

從つて最低必要量を確保するためには格段の緊急措置を講ずる要ありと考へる、但しすでに配給割當を行つた今期肥料に對する手當は確保する積りである

農村機械化は促進

【東京電話】衆議院農林中金委員會において高岡大輔氏（新潟）が農業機械化のため企業整備により浮び出た輕工業部門の小型發動機を農業部面へ轉用せしめる意思はないかと質したに對し、軍需省、農商省當局は次の如く答辯した

臨原電力局長
農村の電力化については灌漑耕作の全面に亘つて極力積極的な指導を行つてゐる、企業整備により供出された小型モーター等は廣く農村方面に轉用せしめるやう指導してゐる

灘波本部長
企業整備によつて供出されたモーターは原則として工場の附屬物として轉用してゐるが、その他モーターの

馬にも勤勞動員
增産、小運送へ畜力活用

【東京電話】二日の衆議院農林中央金庫法委員會にて小笠原八十美氏（青森）より小運送に畜力を組織的に動員すべしとの質問あつたに對し、岸馬政局長官は次の如く答へた

戰争に挑む勤勞の集中
社説

一

戰爭に對處する國民の道は廣い、が、特に今日の如く戰爭の規模が擴大され、長期化に及ぶ時には、何といつても國民すべてがあらゆる部面に亘る增産に挺身し、戰力增强に邁進せねばならぬことはいふまでもない。然もその職場は廣汎に及んで、勞務の形態も區々、その供與すべき力は益々多きを要するに至つてゐる。從來顧みられなかつた遊休の勞力をその方面に振向けるは勿論のこと、遊休とまでは行かなくても、直接戰爭とは縁遠きか、または消極的なる協力に從事し得べき職域としての勞務を、そのまゝその要求するべき部面に提供することによつて、益々增强力を倍大することの急務が擴大されるに至つたのである。各國ともにこれに應じ、國民の勤勞を可及的に國家の要望に結びつけて樣々なる機構下にこれを動員するに至つたのも、もとより當然といはねばならぬ。

二

これをわが國のみについて考へる時、國家の要求する部面に、その必要なるべき人的資源を充當するためには、總動員法による徵用の道があるが、それは寧ろ强制による個人的性格をもつものである

然し、それと相應する機へとして、國民の勤勞を集團的に國家に捧げることによつて、初めて重點的なる特色を發揮することが必要であつて、この集團性を持つ勤勞の精神こそは、それ自身勤勞を組織化し、訓練化し得るところに長所があるともいひ得られる。即ち昭和十六年十一月勅令を以て發布された國民勤勞報國協力令は、既に當時に於て總督府令により、施行規則まで公布されながら、朝鮮としての特殊事情により未だ法的には動きを見せず、專ら總力運動の推進機構としての勤勞報國隊により必要なる勞務の一部を充足して來たのである。

三

然し、決戰の樣相は益々緊迫し、それ等勞務は約五十八種目に及んあらゆる部面の生産增强は一層最高度の能率を必要とするに至つたので、こゝに愈々國民勤勞報國協力令の全面的發動により、その施行規則が適用されることになつたのである。國民勤勞報國隊なるものは、その職域に地域に、帝國臣民たる適格者五十名宛を單位として編成、物資の生産、修理配給に關する業務、運輸、通信、衞生、救護に亘る業務等に從事し必要なる土木建築等のことにも參加協力するやうに定められてゐるが必ずしも專門的なる技術勞力を求めるものでなく、寧ろ比較的熟練を要せざる短期の作業を對象としてゐることを特色としてゐる。そして

この國民勤勞報國協力令は、徵用法による徵用とは全然別個

であるが、協力期間は特別の事情の外は一ケ年に六十日を除くの外は一ケ年に六十日とされてゐる。

四

二月十日を最後の目標として現に京城府が京畿道の實施要綱に基き、各町會を通じて着手しある勤勞可能動員の調査がそれである。即ち軍人、軍屬、官公吏、疾病者並に眞に已むを得ざる者を除き、男子は十四歲から五十歲まで、女子は十四歲から廿五歲の未婚者を對象としてゐるものであるから、一人の漏れる者もなく國家的勤勞に協力すべく登錄せねばならぬ。繰返していふ

議場より
半島に望む

消費節約もまた增産なり
衆議院議員 陸軍中將 高木義人

このたびの議會は全く戰力增强のための議會である、かういふ意味から今度の議會と朝鮮を結びつけて考へる時、私は朝鮮の現在の價値といふものを非常に大きく評價し、同時にこれに對する自覺を朝鮮の人達がもつと强く把握していただきたいと要望するものであるが、特に議論めいたことは止めて朝鮮の人に申上げたいことがある

それは、掘り出すこと作ること、もとより增産であるが、一方消費節約といふことも大きな生産であるといふことだ

ベタ臭い言ひ分かも知れぬが『消費は生産の母なり』といふ言葉がある、全くその通りで、物を大事にするといふことは、それ自體增産であることを知つていたゞきたい、日本人の缺點は物をぞんざいにする習慣だ、この習慣を拔ききつたら、家庭でも役所でも消費節約はまだく充分どころか、現在使用量の半分で足りはせぬか

私は嘗て平壤の旅團長から仙台の師團長になつた時、その年の中に石炭の消費量を半分に節約した、どうして節約したかといふと、小使がストーブまで運んで來る中にこぼしてくるのを

實際に拾はせて得たのと無駄だきせぬやう時間的に氣を付けさせるやうなことで、全使用數を半分に節減させたのだ、今朝も旅館から驛車でこゝへ來る途中蜜柑の皮を山のやうに捨ててあるのを見かけたが、あの滋養の多いおいしい部分を捨てるといふことはどうしたことか

それにしても玄米を兎や角いふ人があるが、試驗官や理論で割出して行けないことが實際には非常に多い、現にこの議員食堂は僕の指導で玄米食にさせてゐるが、これを玄米と思つて食

國防、外交權賦與
ソ聯各共和國に二人民委員部

合言葉"デリーへ"
印度假政府、四新方針を發表

農民の意欲に感謝
縣試驗場、指導に重點

貴院豫算總會

自給自足に太鼓判
頼もし半島の醫藥陣

戰爭の進展に伴ひ何處の國でも同じ惱みは銃後に藥品や衞生材料が不足してくることである、だが半島の醫藥品、衞生材料は現在多少不足してゐるとはいへ豐富多彩なる資源をとり入れ非常な彈力性をみせつつあることは銃後の醫藥、衞生陣に大きな強味をみせてゐる

半島の醫藥品は從來その必要品の約八割は内地に依存してゐたが總督府は多彩なる朝鮮産の原料を極度に利用し鮮内醫藥品の自給自足態勢の確立を方針とし製藥會社の設立助成に擴張に意を注いでゐるが昨年來内地製藥會社の進出は物凄い勢ひで既に操業を開始してゐるものもあり或ひは建設中のものもあるが

その主なるものは咸南に日窒醫藥製藥（主要製品、セプトシラザール等の消毒藥）江原道に朝鮮藤澤製藥（活性炭）京城、朝鮮科學（鮮創膏）元山、朝鮮水産化學（ビタミンA）清津、林兼製藥部（同上）滿洲、朝鮮ビタミン肝油（同上）永登浦、朝鮮三共株式會社（ガレヌス劑、オリザニン）羅州、朝鮮臟器製藥（ホルモン劑）京城、朝鮮武田藥品（ビタカンフア、衞生材料）仁川、京城化學工業（タンナルビン）鎭南浦、朝鮮製鹽工業（藥用食鹽）等の十一ケ所以上の諸製藥會社が全鮮各地に設立されてゐる外平壤の日窒化學工業が葡萄糖を製造してをり京城府内の小林鑛業（亞鉛）中川鑛業（硫酸バリウム）植村製藥（ヨード、硼硝酸、ホルモン劑）金剛製藥（サルバルサン、マーキロクローム）等の會社も工場を擴張してゐるが、これらの製藥會社は豐富なる半島の資源である牛、豚の内臟からホルモン劑を、鮮魚からビタミン、鑛石からは亞鉛、バリウム、海藻からヨード、ブローム、加里、玉蜀黍、馬鈴薯、甘藷から澱粉、葡萄糖等を採り藥品化してゐるのであるが藥草類もまた豐富に産してをり朝鮮の醫藥陣は洋々たる前途をもつてゐる、ことに戰時醫藥ともいはれるビタミン劑衞生材料等が多量に生産されてゐることは頼ふ半島の醫藥陣の强味といへるのである

衞生材料も豐富

强力なる彈力性をみせてゐる醫藥陣より一足先きに半島の衞生材料である脱脂綿、ガーゼ、繃帶等は二、三年來飛躍的に生産され現在は完全に自給自足態勢を確立してゐる、これらを既に生産してゐる工場は總督府、朝鮮衞生材料製造會社（ガーゼ）をはじめ仁川、おたふく綿衞生材料工場（脱脂綿）京城、鮮野衞材（同上）釜山、二シキ綿工場（同上）馬山、馬山操綿（同上）京城、朝鮮藥品統制（綿撚）等があり一時街の藥店から姿を消してゐたガーゼ等は自由に販賣してゐるといふ頼母しい衞生陣を張つてゐる

輝く紀元の佳節
聯盟の奉祝行事決る

皇紀の無窮を壽ぎ奉る紀元の佳節を大東亞戰下三たび迎へるに當り雄渾なる建國の大精神を奉戴し一億總出陣の決意を固め愈々戰力の增强に挺身せんと、國民總力朝鮮聯盟は當日午前八時を『國民奉祝の時間』と定め各家庭その他在所で宮城遙拜を行ふことになつた、この時間はラジオ、サイレン、汽笛、鐘等で一般に知らせることになつてゐるがこの他次ぎのやうに奉祝行事を繰展げる

官公衙、學校、銀行、會社、船舶等にかては可成前項時刻に奉祝式を行ひ紀元二千六百年紀元節に賜はりたる詔書奉讀をなすこと、但し官公衙、學校等にかて拜賀式を行ふ向にかてはこの限りに非ざること▲官、國民總力聯盟以下にかて執行せらるゝ紀元節式には府邑面民多數參拜して必勝祈願を行ふこと▲府邑面聯盟は府邑面民の爲に神社、神祠、學校、公會堂等適當なる場所にかて適宜奉祝行事を行ふこと　▲式典其の他の奉祝行事は神社の祭典と密接なる關聯のもとに行ふこと

内地學生郷里へ

【東京電話】特別志願學生と等しく祖國の赤誠に燃えながら不幸病疾その他の事由で志願し得なかつた學生及び有資格者は爾來學窓に或は各職場に營々として自己の職責を果しつゝあるが、この中東京、大阪、京都在住の八十餘名は戰時下食糧輸送に愈々その重大使命を過重した故郷半島に歸り國家の要請する職場に挺身することゝなり、先づ東京部隊七十名は朝鮮奬學會吉成茶場兩主事に引率され一日午後九時半東京驛發列車で總督府東京事務所佐々木監務課長…出發した、京城着後は總督府で錬成會を開催した後適當な部署につき皇國臣民の一人として、國家戰力の增强面に挺身する筈である

報道特別挺身隊
總蹶起へ錬成講習會開く

戰意を一段と燃え沸らし、決戰下半島の戰力增强に拍車をかけるため全鮮邑、面聯盟主催の國民總蹶起大會に國民總力朝鮮聯盟が派遣する報道特別挺身隊は二日朝の嚴肅な結成式に引き續き同日午後一時から京城烈花高女修錬道場で錬成講習會を開催した

要は決戰即應
體格、體質、體能に重點
中等校の入試
學務當局と一問一答

今年度中等學校入學試驗の方法が決戰即應に切替へられ同日その要綱が發表されたが、一日の京畿道内中等學校長會議で日記者は道學務課に嚴原視學官を訪ひ次の如き一問一答を行つた

問　筆答試驗に對する出題範圍を詳細に説明願ひたい

答　（一）府第一部、特別經濟（學校組合）即ち内地人側兒童の受驗する學校◇二月下旬に選拔考查を行ふ學校にかいては國民科國語初等科卷七と同卷八の第十課鍊成迄、理數科算術の問題は文部省編纂初等科算術卷七と卷八の廿頁までの範圍◇三月中旬に選拔考查の學校は國民科國語讀方問題は卷七と同卷八の第十五課シンガポール陷落の夜までで理數科算術の問題は文部省編纂初等科算術卷七と卷八の五十頁までの範圍である

（二）府第二部經濟（邦國學校）即ち半島人側の兒童の受驗する學校二月下旬に選拔考查を行ふ學校にかいては國民科國語讀方の問題は朝鮮總督府編纂小學國語讀本卷十二の第廿二課太陽迄で算術問題は同編纂六年用下卷八口問題までの範圍である◇三月中旬選拔考查の學校にかては讀方は同讀本卷十二の第廿五課皇國の春までで算術は同編纂の算術問題六年用下卷太平洋問題までである

問　口頭試問はどんな點を重視するか

答　皇國臣民として恥かしくない言動志操を備へて居るか否かが重點になるが大體次の諸點が擧げられてゐる

一、言語は醇正なる國語を使用するかが要點で其の明否、發音の正否辭誤、吃吶吶澁等につきこれを判定する

二、志操は平素にかける皇國臣民としての心構へ並に實踐狀況を檢する

三、性行は言語、行動態度等を通じて發現する一般的心的傾向、素質性向等を檢する

以上の點であるが要は決戰下皇國の少年としての心構、實踐狀況を重視する譯だ、ここでこんな問題も考へられる、即ち非時局的、非國家的家庭の兒童は考慮されるのではないかと思ふ

問　身體檢查はどんな點が重視されるか

答　健全なる肉體に健全な…

舉げよ協力の實
都市勞力の動員・瀬戸知事談

少年工教養へ

刺突一閃・火を噴く木銃

劍道寒稽古始る

買へ銃後の彈丸
廿一日から國債賣出し

祈る祖國の勝利

勝利は生産力から

アルミナ工場

"けふもまた增産"
機械に拜む職場の尖兵

電解工場

漁業組合結成

ラジオ